



会社概要 2012年10月現在

設立 昭和46年4月
資本金 800万円
従業員数 4人
代表者 中江 均
所在地 〒891-1305
 鹿児島県鹿児島市
 宮之浦町892-4

事業概要 大島紬及び絹織物の製造・企画・販売
主要製品 本場大島紬、大島紬ストール等
連絡先 TEL.099-294-2002
 FAX.099-294-2002
<http://www.iisilk.net>
nakae-orimono@nifty.com

私たちの
得意なこと! できること!

伝統技術を生かした
新たな絹織物の製造

使用素材

絹・琉球藍・芭蕉

具体的につくれるもの

- ・本場大島紬
- ・芭蕉紬
- ・紋織紬
- ・紅藍染ストール
- ・シャツ等の絹織物製品

それは
この技術があるから

これまでにない藍染め技術

藍染めと言えば、青系統のいわゆる「藍色」が一般的でしたが、琉球藍を使い時期に関係なく、安定的に赤紫系統への染織が可能。当社では通常の藍染めと区別し「紅藍染め」と呼んでいます。



私たちは
こんな技術を持っています

これまでの大島紬製造技術に加え、製織では平織以外にも紋織を行うほか、芭蕉と絹の混紡糸の開発・製品化にも取り組んでいます。大島紬を取り入れた「かごんまのいっちゃびら」は、沖縄の「かりゆしウェア」を参考に開発。ボタンに奄美大島のマベ貝を使うなど鹿児島にこだわった商品は、好評を博しています。



私たちが
これから展開を目指すこと

大島紬製造技術の改善、効率化の向上により、大島紬のオーダーメイドや小ロット生産、洋装や小物の製造など新分野の開発にも取り組んでいきます。また、身近に使える大島紬や絹織物製品の開発、紅藍染めを使った商品を作ることで、鹿児島県の産業の発展に貢献していきたいと思っております。



工業技術センターから
こんな技術支援を受けました

- ☑技術相談・指導
- ☑依頼試験・分析
- ☑設備使用
- ☑共同研究等

紅藍染めの原料となる琉球藍の保管や、染色時における温度や時間の管理により、時期に関係なく安定的に赤紫系統に染色できる染色技術の技術指導を受けました。これにより、限りある琉球藍の在庫を計画的に使用できるようになり、さまざまな製品に応用することが可能になりました。



技術屋の
熱い想い

代表者
中江均さん

大島紬の
新たな可能性を
求めて

近年の生活スタイルの変化に伴い、伝統工芸品の大島紬も変革を求められています。当社は伝統技術を守りながらも、新たな可能性を探る製品作りに取り組んで参ります。

